

# ようこそ! 公民館へ ～西区内公民館～

地域のみなさんの学習活動を応援する最も身近な施設「公民館」でまちづくりに関する活動をしているグループをご紹介します。今号は、西区内公民館で活動しているみなさんです。

## 1 己斐上食育にここご隊 己斐上公民館

「己斐上食育にここご隊」は、小学生を対象に、食に対する知識と料理体験の場を提供する食育グループです。不定期に活動しています。

平成15年から己斐上公民館を活動拠点として、子ども料理教室「つくってたべよう おいしいごはん」の企画・運営を年に8回程度行っています。

「地域の子どもは地域で育てる」というスタンスで、己斐上地区の小学生を対象に、食に関する体験を通して異学年の子ども同士や子どもとスタッフとの交流を深めています。

活動内容は、季節の食材を使った調理実習のほか、栄養の話や食事マナーの話なども取り入れています。また、畑でサツマイモなど野菜の苗を植えたり、その野菜を収穫して料理を作ったり、食材の買い出しを子どもたちで行うなど、食にまつわるさまざまな体験を通じて子どもたちの成長を見守っています。その他に、公民館だけでなく三滝少年自然の家でアウトドア料理を楽しんだりもしています。

スタッフも子どもたちとの交流と、新たなメニューの習得を楽しみに参加しています。子どもと料理が好きな方、ぜひ一緒に活動してみませんか?



## 2 あはは倶楽部 古田公民館

「あはは倶楽部」は、平成26年4月、古田公民館で50歳代以降の世代を対象にした地域デビュー講座「いきいきプラチナ塾」を受講した有志約20人で結成しました。講座で学んだ紙芝居や手品を身につけ、地域内外からの依頼に応えながら、ボランティア活動を続けています。これまで、子育てサークルのクリスマス会、児童館の体験行事、老人クラブの敬老会など、幅広い世代に喜ばれてきました。

平成28年4月からは、毎月1回公民館で、子どもから大人まで多世代が集える地域の居場所「あはは演芸サロン」を開催しています。サロンでは、皿回しや腹話術など新たなジャンルも加えながら、参加体験型の企画が人気です。

代表世話人の大坪真理子さんは、「今まで人前に出るのが苦手だった人が、いつしか楽しみながら演じています。誰かに喜ばれるときの感動は、健康長寿の秘訣。ぜひ、私たちと楽しく地域デビューしましょう!」と、次なる芸のアイデアに思いをめぐらせています。

定例活動である「あはは演芸サロン」は毎月第4土曜日午前10時～正午開催。その他に、不定期で大道芸の出張公演を行っています。



## 3 井口・鈴が峰魅力づくり委員会 井口公民館

「井口・鈴が峰魅力づくり委員会」は、平成19年4月より活動継続中で、定例会を年8回開催(4・5・6・8・9・10・12・3月)しています。

地域が開発等により大きく変貌し、数多くの歴史的遺産が埋もれていく現状を憂慮し、この貴重な遺産や資源を発掘・広報し、存在感ある町との認識を高め、また、歴史的に魅

力ある町を後世に伝え、なお一層魅力ある町として成長・発展させる市民活動を進めています。

そのための取り組みとして、「西国街道いのくち歴史の散歩道」のマップ作成や史跡案内板等の設置を行い、これらを活用した「西国街道ぶらり旅」「中学生ガイドによる子ども西国街道ぶらり旅」などを実施し、地域の魅力紹介に貢献しています。

特筆すべきことは、「ボランティアガイド養成講座」を行い、小・中学生に地域の歴史・伝統文化を継承することの大切さを学ぶ機会を提供し、次世代のガイド育成に努めていることです。「子ども西国街道ぶらり旅」に参加した小学生が、中学生になって、「ボランティアガイド養成講座」に参加していることなどは、地域の歴史的的魅力が着実に継承されつつあることの証明といえます。この活動は着実に成果を上げています。

新しい魅力づくり活動として「鈴峰」石碑復元事業を行いました。この事業は、地域住民と連携協力し成し得たものであり、地域に密着した活動です。「より魅力的なまちにしよう!」との意識の向上につながったように思います。

また、これまでの活動により、「夢街道ルネサンス地区(国土交通省)」に認定、「広島県いきいき地域づくり賞」を受賞するなど、「西国街道いのくち歴史の散歩道」の認知は高まり、域外からの西国街道めぐりの依頼や問い合わせが増えています。

「歴史を学ぶ、ふるさとを伝える」これがこのグループの合言葉です。



グループへのお問合せについては、各公民館へお願いします。

- ① 己斐上公民館 ☎082-274-7814
- ② 古田公民館 ☎082-272-9001
- ③ 井口公民館 ☎082-277-9258

# らしくレポート ひろ記者が行く

今回は、「神楽ふれあい実行委員会ヒロシマ」主催の一日体験会をレポートします。

## 神楽衣装に触れる一日体験会 in 本川小学校

レポーター ひろ記者 津森正裕、高村秀樹、吉野隆次

「神楽は神への捧げもの。礼儀作法の大切さや、人との連帯心を育みます」と、安芸高田市出身で、神楽ふれあい実行委員会ヒロシマ会長の伊藤恒夫さん。



9月19日(月・祝)、神楽ふれあい「広島神楽の歴史」講演会実行委員会ヒロシマ主催で中区本川小学校において開催された「神楽衣装に触れる一日体験会」取材しました。「神楽ふれあい鑑賞会ヒロシマ」というイベントの10周年を記念して行われたものです。

雨模様にもかかわらず、親子連れを中心に約130人も市民が参加。司会は、神楽中心に司会活動しているさいとうゆうこさんが担当。前半は、広島県神楽競演大会会長の栗栖貞文さんによる神楽の歴史、演目、衣装や、広島神楽についての講演会。神話に出てくる神楽の起源、神楽の分類、衣装や石州和紙で作る面など、興味深く説明していただきました。後半は、いよいよ神楽衣装の体験。山県郡北広島町西宗の



▲みんな得意満面!

「西宗神楽団」からお借りした、八岐大蛇の蛇胴、豪華な神や武将、狐などの神楽衣装、鬼の神楽面、太鼓や鉦などの小道具はすべて本物を用意。神楽の衣装は100万円～200万円のものもあり、子どもたちは豪華な衣装に興味津々でした。小学1年生の男の子は武

将の衣装で得意げなポーズ。お父さんも嬉しそうに「実際の衣装を着ることができて、親子ともども良い思い出になります」と。母子で芸北に出かけた時に見た神楽で大好きになりこのイベントに参加した3歳の女の子は、大はしゃぎ。衣装や道具に触れていましたが、鬼の面は、さすがに怖かった様子。



▲凛々しい若武者姿に感激

神楽の歴史と地域のふれあいを感じる一日となり、参加した親子も、スタッフも大満足の日でした。



▲八岐大蛇

本川小学校体育館では、月に一回「神楽ふれあい青少年育成体験教室」が開かれており、小学1年生～中学3年生を対象に参加者を募集しています。参加者は、神、鬼、姫、笛、手打鉦、小太鼓、大太鼓の中からやりたいものを自由に選択できるそうです。お子さんと一緒に参加されてはいかがでしょう。



▲迫力ある鬼の面

「ひろ記者」とは、市民自らが地域のまちづくり活動やイベントなどを取材し発信していく、広島市民レポーターです。

▶ <http://www.city.hiroshima.lg.jp/hirokisha/>



## らしくコラム Rashikku column

### スポーツと地域活性化

広島東洋カープのホームゲームがある日のJR列車と広島駅は、カラフルでとてもにぎやかです。近県からの応援団も多いでしょう。新幹線の改札口も赤い人の波。スポーツによる地域活性化効果の象徴です。この地域活性化の効果には、経済的效果と社会的効果があります。県内のファンはもちろん、県外からの来訪者の増加(「人が集まる」)は、入場料収入やグッズの販売といった直接的な経済効果だけでなく、観光や飲食など関連する産業を活性化させる効果も期待できます。その意味で、スポーツイベントの誘致は大きなファクターとなります。また、スポーツ施設や施設までのアクセス道路・交通機関等の整備効果とその整備による経済的效果があります。このような経済的な効果は、例えば「MAZDA Zoom-Zoom スタジアム広島」のように、対外的な知名度の向上やイメージアップにもつながります。

一方、カープファンに代表されるように、スポーツを「みる」ことによって、住民の地域への誇りや愛着を醸成するとともに、住民の一体感やコミュニティ意識を高め、「私たちの地域」や「私たちのチーム」という帰属意識も高まる社会的効果が期待できます。プロスポーツだけでなく、昔から取り組まれている地域運動会もその一つです。ポイントは、それらのイベントにいかに関わってもらうかです。スポーツイベントの企画・準備の段階からさまざまな人たちが入りやすい、活躍しやすいシステムを作ることです。地域にはさまざまな特技と力量、アイデアを持った人がいます。PRに欠かせ

ない広報紙の作成やホームページの開設・運営に長けた人、イベント運営のために必要な資金源に強い人、運営のノウハウを持っている人、とにかくスポーツが好きで、広島が好きで、さまざまな人々を巻き込むことにより、地域に必要な人材発掘と育成の効果が期待できるのです。「支える」スポーツの社会的効果です。2,600人のボランティアをはじめ、約5,000人の方々によって支えられている「ひろしま男子駅伝」もその一つであり、人材育成は地域の財産となります。

そして、これからの地域活性化の鍵を握っているのが地域スポーツクラブです。全国的な傾向と同様、定期的にスポーツに親しむ人は増えてきているにもかかわらず、広島における地域スポーツクラブへの加入率は残念ながら芳しくありません。ソーシャル・キャピタルの充実が求められている現在、住民の皆さんにとって「私たちのクラブ」となるよう、加入率がアップしていくことが地域活性化の大切な指標となるでしょう。



Profile  
広島大学大学院 教育学研究科  
東川 安雄 教授

■専門領域: スポーツ社会学  
「いつでも、どこでも、だれでも、いつでも」スポーツに親しむことができるような生涯スポーツ社会の実現に向けて、自分のできることを少しずつ取り組んでいます。

## 生涯学習

### シティカレッジ

大学などが持つ優れた研究・教育機能を市民生活に活かすことを目的に、学習機会を提供します。

**会場** 合人社ウエンディひと・まちプラザ(まちづくり市民交流プラザ)

**申込方法** (1)電話またはファクスにより①希望講座名または大学名②氏名(ふりがな)③住所④連絡先(電話番号、ファクス番号)をご連絡ください。先着順により定員になり次第締め切ります。※全回参加が前提です。※郵送(はがき等)による受付は行っていません。(2)受付時間:月～金(祝日を除く)午前8時半から午後5時15分まで(来所の場合は午前9時半から)。土曜日・日曜日・祝日は閉所しています。(3)申込開始日まではお受けできませんので、下記の表をご確認ください。

**申込・問合せ** (公財)広島市文化財団ひと・まちネットワーク部管理課事業係  
〒730-0036 中区袋町6番36号  
☎082-541-5335 ㊟082-541-5611

[シティカレッジ]

近畿大学工学部	講座名	音楽についてのエッセイを英語で読もう : Susan Tomes, A Musician's Alphabet
	日時	1/21・1/28・2/4 土曜(全3回) 14:00～17:30
	対象・定員	高校生・大学生・社会人 30人
	受講料	無料
	申込開始日	12月1日

## イベント

### ヤングフェスタ 2017

子どもから大人まで世代を超えて楽しめるまつり。若者のパワーを感じてください。

ダンス、演劇、音楽、各種パフォーマンス



スショーなど、小・中・高校生、大学生から社会人まで、本気で魅せます!けん玉大会(中学生まで)、遊びのコーナーや、お芝居、陶芸などの体験イベントも充実!バザーコーナーも!

**日時** 平成29年3月11日(土) 午前11時～午後8時半、12日(日) 午前10時～午後4時

**場所** 広島市青少年センター(中区基町)

**参加費** 無料 ※一部、入場料や材料費が必要なものもあります。

**問合せ** 広島市青少年センター

☎082-228-0447 ㊟082-228-7074



▲ヤングフェスタ 2016の様子

### 三滝少年自然の家からのお知らせ

#### ①海のかき体験

野外での遊びや観察などを通して、自然に親しみ、また、炊飯などの体験活動を通して個々の家族の絆を深め、他家族と交流することができます。



▲かき打ちの様子

**日時** 平成29年1月21日(土)～22日(日)

**内容** かき打ち体験・野外炊飯・キャンプファイアなど

**定員** 16家族

**対象** 家族(小学生以上の子どもの保護者)

※保険料・食費・薪代・資料代などの参加費が必要となります。

参加費が必要となります。

**申込方法** 事業名、郵便番号、住所、電話番号、家族全員の名前とふりがな、性別、年齢、児童生徒は学年を記入し、82円切手を貼った返信用封筒(長形3号で宛名を記入)を同封して右記申込先まで郵送してください。

**申込受付期間** 12月1日(木)～12月15日(木)【必着】



#### ②冬の星空観察～カノープスを見よう～

専門講師を招いて天文についての知識と理解を深めます。見つけたら幸運になる星カノープスと一緒に探してみませんか。

**日時** 平成29年2月11日(土・祝)

**内容** 冬の星空(カノープスなど)の観察

**定員** 15人

**対象** 15才以上(ただし、中学生を除く)

**参加費** 無料

**申込方法** 下記連絡先までお電話で郵便番号、住所、電話番号、名前、性別、年齢、未成年の場合は保護者名をお知らせください。

**申込受付期間** 平成29年1月4日(水)～27日(金)

※ただし、定員に達した時点で締め切ります。



▲星空観察の様子

#### ③第2回三滝自然ワンダーランド

三滝のもつ自然の魅力を活動に活かし、日頃できないような自然体験活動を行い、思い出づくりをしながら絆を深め

ましょう!

**日時** 平成29年3月4日(土)～5日(日)

**内容** 野外炊飯、キャンプファイアなど

**定員** 42人

**対象** 小学校3年生～6年生  
※保険料・食費・薪代・資料代などの参加費が必要となります。

**申込方法** 事業名、郵便番号、住所、電話番号、名前、ふりがな、性別、年齢、学校名、学年、保護者名を記入し、82円切手を貼った返信用封筒(長形3号で宛名を記入)を同封して下記申込先まで郵送してください。

**申込受付期間** 平成29年2月1日(水)～2月15日(水)【必着】



▲キャンプファイアの様子

#### ①②③共通項目

**場所** 広島市三滝少年自然の家

**申込・問合せ** 広島市三滝少年自然の家  
〒733-0802 広島市西区三滝本町一丁目73番地の20

☎082-238-6301 ㊟082-238-6302

### 家族グルメキャンプ in 似島

家族みんなで、似島産カキを使用したカキ打ち体験!カキ料理作り!日本におけるバウムクーヘン発祥の地似島でバウムクーヘン作りにもチャレンジ!

**日時** 平成29年2月25日(土)午後2時～26日(日)午後2時

**内容** バウムクーヘン作り体験 ほか

**定員** 32人(親子8組)

**対象** 小・中学生とその家族

**参加費** 一人3,000円(食事不要な幼児一人100円)

**申込方法** 事業名、参加者全員の名前(ふりがな)、住所、年齢(児童生徒は学年も)、電話番号、性別を記入し、92円切手を貼った返信用封筒を同封して右記申込先まで郵送してください。

**申込締切** 平成29年1月31日(火)まで【必着】

**開催場所** 広島市似島臨海少年自然の家

**申込・問合せ** 広島市似島臨海少年自然の家  
〒734-0017 広島市南区似島町字東大谷182番地

☎082-259-2766 ㊟082-259-2767



▲バウムクーヘン作りの様子

### ひがし区出会い・ふれあいフェスティバル

東区で活動する文化団体の多彩なステージや楽しいイベントが盛りだくさん。ぜひご来場ください。

**日時** 平成29年2月18日(土)～19日(日)

※作品展示は2月11日(土)～19日(日)(13日(月)を除く)午前10時～午後6時(最終日は午後4時まで)

**内容** 舞台発表(音楽やダンスなど幅広いジャンル・年代の60団体)、作品展(絵画、写真、手芸、陶芸など)、遺跡展(東区を中心とした広島市内の遺跡写真等)、地域情報コーナー、バザー(うどん、いなり、もちつき、お菓子、手作り手芸品など)、ふれあいもてなし市[地元野菜直売]【18日のみ】、おはなし会(午前11時から)【18日のみ】、本の交換市(午前11時から)【19日のみ】

**場所** 広島市東区民文化センター(東区東蟹屋町10番31号)



▲舞台発表の様子

**問合せ** 広島市東区民文化センター

☎082-264-5551

広島市二葉公民館 ☎082-262-4430

### 広島ジュニアオーケストラ 第16回定期演奏会

元NHK交響楽団員・元広島交響楽団首席コンサートマスターの小島秀夫が主宰する子どものオーケストラです。現在4歳から高校生までの約50人で活動しています。今回は、「アルルの女」第1組曲ほかを演奏します。みんなで一生懸命練習してきました。ぜひお越しください。



**日時** 12月24日(土)午後1時半開演(午後1時開場)

**場所** 広島市西区民文化センター(西区横川新町6番1号)

**入場料** 500円(全席自由)

**主な曲名** カノン(パッヘルベル)、ディヴェルティメント 二長調 K.136(モーツァルト)、「アルルの女」第1組曲(ビゼー)ほか

**問合せ** 広島ジュニアオーケストラ事務局  
☎080-1949-1021



▲第15回定期演奏会の様子

## 助成

### (公財) 広島市文化財団 平成 29 年度上期文化活動助成事業

市民の皆さんの自主的な文化活動の促進を図るため、団体または個人の文化活動の成果を発表する事業に要する経費の一部を助成します。

**対象団体** ①文化活動の場が主として広島市内にあること②個人、または団体の構成員の5割以上が広島市内に居住または通勤・通学していること③団体の所在地、または連絡先が広島市内にあること④目的、組織、代表者等団体の運営に必要な事項についての定めがあること⑤国、地方公共団体および企業等が資本金、基本金その他これらに準ずるものを出資した法人でないこと⑥非営利団体であること(講師が受講料を募り受講料・会費を徴収する教室等は助成対象外)

**対象となる事業** 音楽、美術、演劇、民俗芸能などの文化活動を行っている団体または個人が行う日ごろの活動の成果を発表する事業(出版物の発行は除く)で次に掲げる要件に該当するもの①事業が広島市内で開催され、広く市民に公開されること②非営利の事業であること③政治または宗教活動と関わりのない事業であること

**対象事業の実施機関** 平成 29 年 4 月 1 日～9 月 30 日

**助成金額** 助成の対象となる経費の2分の1以内で1件の助成額が20万円以内

**応募方法** 所定の申請書に必要事項をご記入のうえ、下記お問い合わせ先に提出してください。

※詳細は下記ホームページをご覧ください。

**受付期間** 12月1日(木)～28日(水)  
※受付時間 月～金(祝日を除く)の午前9時～午後5時

**申込・問合せ** 公益財団法人広島市文化財団 事業課

〒730-0812 広島市中区加古町4-17

☎082-244-0750 ☎082-245-0246

**URL** <http://www.cf.city.hiroshima.jp/bunka/>

### マツダ財団第33回市民活動支援募集

マツダ財団では、次代を担う青少年が、いろいろなことに興味を持ち、多くの感動を得ることのできる生活体験の機会の提供や、地域社会づくりのための諸活動を支援しています。

**対象となる事業** 青少年の健全な育成のための、民間の非営利活動。特に子どもたちの参画度の高い活動、創意工夫を育てる活動、地域でのさまざまなささえあい活動、学校と地域が連携する活動、次世代のリーダーを育てる活動、東日本大震災復興支援活動等を期待します。なお、青少年の範囲は概ね6歳～24歳ですが、「青少年を支援する方々の活動」も含まれます。

**募集地域** 広島県、山口県

**支援期間** 平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日の1年間

**支援金額** 1件当たり10万円～50万円(総額800万円)

**応募方法** 所定の申請書をマツダ財団ホームページからダウンロードの上、必要事項をご記入して、電子申請書を作成し、下記申込み先まで、添付ファイルの形式でメールにて送信してください。電子申請が難しい場合は、申請書を郵送してください。

※詳細は下記ホームページをご覧ください。

**受付期間** 平成 29 年 1 月 13 日(金)【必着】  
**申込・問合せ** 公益財団法人マツダ財団事務局

〒730-8670 広島県安芸郡府中町新地3-1 マツダ株式会社内

☎082-285-4611 ☎082-285-4612

**URL** <http://mzaidan.mazda.co.jp/>

**MAIL** [mzaidan.sj@mazda.co.jp](mailto:mzaidan.sj@mazda.co.jp)

## お知らせ

### 広島市市民活動保険制度

市民活動中に事故にあった場合、補償金が給付されます。保険料の負担・事前の登録は不要です。

**対象** 市民活動団体等に属し、市民活動を行う方(広島市民または市民活動

の本拠地が広島市内になる市外居住者)

●「市民活動団体」とは、広島市内に活動の本拠地を置いて計画的に市民活動を行う、自主的に組織された団体を指します。

●「市民活動を行う方」とは、①ボランティア活動などを行う団体の指導者・スタッフ、または、②清掃活動等の奉仕性のある活動を直接的に実践する参加者を指します。

**対象となる主な活動(市民活動)**

- 1 広く公共の利益を目的とした自主的・自発的な活動であること。
- 2 活動が計画的に行われていること。
- 3 無報酬で行っていること(実費弁償は無報酬とみなす)
- 4 日本国内における活動であること
- 5 政治、宗教や営利を目的とした活動でないこと
- 6 自助的な活動や懇親を目的とした活動でないこと
- 7 職場などで行事として行う活動でないこと
- 8 危険度の高い活動でないこと

**補償対象**

- 傷害：急激かつ偶然な外来の事故で、活動者が死亡または負傷した場合。
- 賠償責任：活動者の責任により、他人の身体・財物に損害を与え、被害者から損害賠償を求められ、法律上の賠償責任を負う場合。

※具体的な補償内容、事故発生時の手続きについては、下記の問合せ先でご確認ください。

**問合せ** 広島市市民局市民活動推進課  
まちづくり支援係  
☎082-504-2113

もしくは、最寄りの区役所地域起こし推進課

## プラザ主催事業のご案内

### 社会人のためのまなび Cafe

社会人学生の経験者やその支援者、生涯学習の実践者の方々と「学び」「生きがい」について一緒におしゃべりしてみませんか。

**日時** 12月10日(土) 午後2時～4時  
**内容** 講演会、講師・参加者同士の

交流会、生涯学習についての相談会

**場所** 合人社ウエンディひと・まちプラザ(まちづくり市民交流プラザ) 南棟3階 会議室 AB



▲相談会(講演)の様子

### 楽し人(タノシビト)のためのあそび Cafe

毎月第3土曜日に気軽にお茶をのみながら相談員のみなさんによる余暇を楽しむための話と余暇についての個別相談や「余暇診断シート」を使ったアドバイスを受けることができます。

**日時** 12月17日(土)、平成 29 年 1 月 21 日(土)、2 月 18 日(土)、3 月 18 日(土)  
いずれも午後2時～3時半  
※受付開始は午後1時半～

**場所** 合人社ウエンディひと・まちプラザ(まちづくり市民交流プラザ) 南棟1階ロビー

**相談員** 広島県余暇プランナー協会会員

### まちかどサロン 冬のロビーコンサート

ドリミネーションの夜に贈る、素敵な音楽のプレゼント!中国の伝統楽器『二胡』と『ジャズ・ピアノ』の異色のコラボレーションをお届けします!

**日時** 12月3日(土) 午後5時～6時  
**申込** 不要(入場無料)

**場所** 合人社ウエンディひと・まちプラザ(まちづくり市民交流プラザ) 南棟1階ロビー



▲吉田優子(二胡)

▲野村彰浩(ピアノ)

### 各種パソコン講座

アクセス、画像加工など(全3講座)  
**申込方法** 往復はがきまたはファクスで

講座名・住所・氏名(ふりがな)・電話番号(ファクスでお申込みの方はファクス番号)を記入のうえ申込期間内に合人社ウエンディひと・まちプラザ(まちづくり市民交流プラザ)へお申込みください。

①③の講座は、託児があります。託児(1歳半以上の未就学児)を希望の場合は子どもの年齢を記入ください。

**定員** 各講座38人(申込多数の場合は抽選)

**場所** 合人社ウエンディひと・まちプラザ(まちづくり市民交流プラザ) 北棟6階マルチメディア実習室

[パソコン講座]

講座名	①SketchUpを楽しもう!
日時	1月8日～1月29日 日曜(全4回)13:30～15:30
対象	文字入力・パソコンの基本操作ができる方
受講料	4,500円(テキスト代込み)
受付期間	11月15日～12月25日(必着)
講座名	②初めてのアクセス 簡単な販売管理システムを開発してみよう
日時	1月27日～3月17日 金曜(全8回)19:00～21:00
対象	Excelの基本操作を理解できている方
受講料	8,500円(テキスト代込み)
受付期間	12月1日～1月17日(必着)
講座名	③楽しい!画像加工
日時	3月5日～3月26日 日曜(全4回)13:30～15:30
対象	文字入力・パソコンの基本操作ができる方
受講料	4,500円(テキスト代込み)
受付期間	1月15日～2月24日(必着)

### パソコンサロン

初めてパソコンに触れる方や基本的なパソコン操作に自信のない方を対象にパソコンを無料開放します。会場にはボランティアがいますので、気軽におたずねください。

**日時** 原則、偶数月の日曜日  
午後1時半～4時半

**参加費** 無料

**申込** 不要

※パソコンの開放台数は20台

※パソコンの持込みはご遠慮ください。

**場所** 合人社ウエンディひと・まちプラザ(まちづくり市民交流プラザ) 北棟6

階マルチメディア実習室

### アートルネッサンス 2017

アートの持つ力で真の社会の豊かさ・幸せを生み出す活動を広く社会に投げかけていくことを目的に開催する作品展です。中国5県から障害のある人の芸術作品を公募し、豊かさ・新鮮さ・しなやかさの3つの観点で審査員による選考を行い、その中の入選作品を展示します。

たくさんの方々と協働でつくる「アートルネッサンス 2017」にぜひご来場ください。

**日時** 平成 29 年 2 月 18 日(土)～26 日(日)

**場所** 合人社ウエンディひと・まちプラザ(まちづくり市民交流プラザ) 北棟4階 ギャラリー

**入場料** 無料



▲展示の様子

### メールマガジンのお知らせ

プラザでは、「ひろしま情報 a - ネット」によるメールマガジンでプラザ事業等の最新情報を発信しています。「ひろしま情報 a - ネット」は、市民活動・生涯学習を支援する総合ポータルサイトです。

メールマガジンによる情報提供をご希望の方は下記 URL よりご登録ください。

**URL**  
<http://www.a-net.shimin.city.hiroshima.jp/>

「プラザ主催事業のご案内」に関する申込・お問合せは・・・

合人社ウエンディひと・まちプラザ  
(まちづくり市民交流プラザ)

〒730-0036  
広島市中区袋町6番36号  
☎082-545-3911  
☎082-545-3838



## 第1回「ひろしま紙芝居大会」開催報告

紙芝居と言えば…自転車で紙芝居の箱を積んだおじさんがいつもの場所にやってくると、10円玉を握り締めた子ども達が駆け寄ってきて、われ先水飴を買って、クルクルこねてはなめながら、紙芝居が始まるのを待っている…昭和の良き風景として、皆さん思い浮かべますよね。娯楽が少なかった時代に、子ども達には無くてはならない楽しみだったことでしょう。

その「紙芝居」が、今注目を浴びています。特に子どもではなく大人が趣味として、生きがいとして、紙芝居にハマっているのです。これだけIT化が進み、映像も音楽もデジタル化している時代に、なぜ?もっと手軽でメジャーな趣味があるはずなのに、どうして?と思いませんか。



▲当日の様子

第1回「ひろしま紙芝居大会」にその答えがありました。平成28年7月30日(土)合人社ウエンディひと・まちプラザに、広島市内の公民館等で活動する団体をはじめ、県内では三

次市、庄原市、呉市、県外は山口県光市から、総勢11団体が集まりました。紙芝居15作品の連続上演が行われ、上演者だけでも50名、観客席は入れ代わり立ち代わり常に満席、会場は始終熱気に包まれました。

オープニングでは「ちんどん」が登場し、一気にお祭りムードが高まりました。紙芝居は、昔話あり、地元の民話あり、絵もお話もすべてオリジナルの創作紙芝居あり。揃いの衣装を身にまったり、BGMを生演奏したり、趣向を凝らした上演が続きました。

昔話「ももたろう」は、なんと英語で上演されました。♪ももたろさん、ももたろさん…と観客と一緒に大合唱、歌や踊りで会場を巻き込む演出で、ひと時も飽きさせることがありません。

地域の歴史や自然等のお宝を紹介するご当地紙芝居では、印象的な絵と語り引き込まれ、その地域への理解が深まり、愛着が生まれます。

どの上演にも共通していたことは、「伝えたいことがある」という熱い思いです。あらゆる方法でその思いを表現し、全力で観客へ届ける、観客から戻ってくる笑顔や感動を全身で受け止め、さらに熱が入るといった“心のキャッチボール”でコミュニケーションを楽しんでいる上演者の姿にとっても感動しました。

今大会は、上演団体が実行委員会を結成し、「演者よし!観客よし!地域よし!」を合言葉に、紙芝居仲間の皆さんが力を合わせて成功に導きました。実行委員会のメンバーは、初めての試みに大いに手ごたえを感じて、ますます紙芝居に夢中になりそうな予感がしているそうです。

皆さんの地域でも「紙芝居でコミュニケーション」をはじめてみませんか。お気軽にご相談ください。



募集しています!

「らしく『情報の森』」に載せてほしい!という、イベントなどの記事を募集しています。次号は、「3月下旬発行予定」です。4月以降の情報をお待ちしています。下記の合人社ウエンディひと・まちプラザまでお送りください。[1月末日必着]

## 合人社ウエンディひと・まちプラザ (広島市まちづくり市民交流プラザ)

- 開館時間  
午前9時30分～午後10時
  - 休館日  
毎月第3月曜日、12月29日～1月3日
  - 交通アクセス  
市内電車:「袋町」電停から徒歩約3分  
バス:「袋町」バス停(広島電鉄・広島バス)から徒歩約3分  
アストラムライン:「本通駅」から徒歩約6分
  - ホームページ  
<http://www.cf.city.hiroshima.jp/m-plaza/>
  - ひろしま情報a-ネット  
<http://www.a-net.shimin.city.hiroshima.jp/>
  - E-mail  
m-plaza@cf.city.hiroshima.jp
- 〒730-0036 広島市中区袋町6-36  
TEL: 082 (545) 3911 (代表)  
TEL: 082 (545) 3913 (施設予約受付専用)  
FAX: 082 (545) 3838

※駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。ただし、車いす利用者等にご利用いただく駐車場は3台分用意しています。

※自転車・バイクの方は、地下の公共駐輪場(有料)をご利用ください。

